

フルマラソン2週間前からやつて良いことダメなこと

フルマラソン2週間前から

「最後の強化」で思い切り走った方が良いのか、「疲れを抜く」ために休養に専念した方が良いのか…意外と迷う2週間前。

疲労を残さず体調を万全にしてスタートラインに立つための過ごし方を指導者に聞きました。

トレーニング編

最長何キロ走ってOK?

- △・30km走
- ・20kmレースベース走

ハーフマラソンに出ててもOK?

- △・ハーフでベストを出す
- ・ハーフマラソン出場

体重が増えやすい

- ・朝ラン
- ・10分～15分でも走る

- 練習は減らした方が良いの?
- ・週1回のレースベース走
- ・1回の走る時間も減らす
- △・3日続けて休む
- ・ゆっくりでしか走らない

レースで必要な筋力や心肺機能を維持しながら、疲れを抜いて調子を上げるポイントは「練習量(距離、時間)は減らす」「運動強度(ペース)は落としすぎない」です。「有酸素能力の指標である最大酸素摂取量の維持にはペースを落とさないことが大切」という研究結果も。自安は2週間前はそれまでの8割程度、1週前は6割(一回で10km走っていた人は8km)、60分の人は50分35分。まったく走らない日が3日以上続くと発汗や血液循環などの身体機能が鈍ってしまうので注意。(岩山)

- 調子の良し悪しが分からない
- ・主観で走る(時計を見ない)

例えば普段のジョグがキロ6分で、いつもの感覚で走ったのに結果がキロ6分より遅ければ疲れがあり、遅ければ疲労が抜けて調子が上がってきてています。ランニングウォッチでリアルタイムにペースを把握するとそれをクリアしようと頑張りますが、時計を外したり、走り終えるまで見ない日を一度は設定すると「本当の調子」が分かります。(高岡)

筋トレって必要?

- △・4日前からの筋トレ
- ・身体の前面だけの筋トレ
- ・ランジなど脚の筋トレ
- ・体幹トレーニング

筋肉痛を残さずにギリギリまで強化できる最後の筋トレのタイミングはレース5日前までが目安。ただし筋トレの習慣がない人は想

やや筋肉痛を残さずにギリギリまで強化できる最後の筋トレのタイミングはレース5日前までが目安。ただし筋トレの習慣がない人は想

高岡コーチ お勧め補強

●推進力UPランジウォーク

【やり方】

イラストの姿勢で左右交互に20歩前進

【注意点】

猫背にならないようにし、太ももが水平になるまで腰を落とす。ひざがつま先よりも出ないように注意する

【狙い】

歩幅を広げるとハムストリングスやお尻により高い負荷をかけられる



定以上の筋肉痛に見舞われるケスがあるので、2週間前までに一度実施して回復までの期間を把握してください。(安曇)

【やり方】

筋肉はゴムのような性質があり、動かすことで温まり、伸縮力が高まります。中でも肩甲骨まわりと股関節まわりの筋肉はランニング動作に重要な役割を担いますが、日常生活の中で硬くなりやすい箇所であるため、走る前に動かしておくことが重要。可動域を大きくすることで、スムーズな走り出しができ、安定感も増し故に時間があれば、伸びている方の脚を外側と内側に移動させて伸ばすところを少し変えて実施



安曇コーチ お勧めウォームアップ

②股関節まわり

【やり方】

イラストの姿勢から、身体と床の間にできた三角形を上からつぶすように腕を落とす。10～20回。両脚行う

【狙い】

時間があれば、伸びている方の脚を外側と内側に移動させて伸ばすところを少し変えて実施



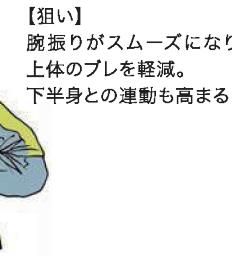
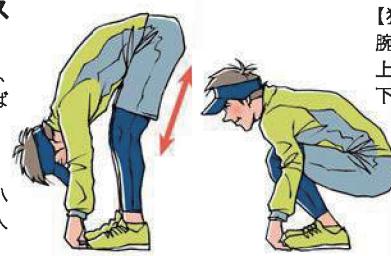
③ハムストリングス

【やり方】

しゃがんでまつ毛を持ち、立ち上がってひざを伸ばす。5回

【狙い】

走るとき推進力を生むハムストリングスに刺激を入れる



【やり方】

筋肉痛を残さずにギリギリまで強化できる最後の筋トレのタイミングはレース5日前までが目安。

【やり方】

筋肉はゴムのような性質があり、動かすことで温まり、伸縮力が高まります。中でも肩甲骨まわりと股関節まわりの筋肉はランニング動作に重要な役割を担いますが、日常生活の中で硬くなりやすい箇所であるため、走る前に動かしておくことが重要。可動域を大きくすることで、スムーズな走り出しができ、安定感も増し故に時間があれば、伸びている方の脚を外側と内側に移動させて伸ばすところを少し変えて実施

【やり方】

筋肉はゴムのような性質があり、動かすことでも温まり、伸縮力が高まります。中でも肩甲骨まわりと股関節まわりの筋肉はランニング動作に重要な役割を担いますが、日常生活の中で硬くなりやすい箇所であるため、走る前に動かしておくことが重要。可動域を大きくすることで、スムーズな走り出しができ、安定感も増し故に時間があれば、伸びている方の脚を外側と内側に移動させて伸ばすところを少し変えて実施



本内容は月刊ランナーズ2015年4月号をアレンジしています。

指導者プロフィール



高岡尚司さん
ゼロベースプロジェクト代表、鍼灸あん摩マッサージ指圧師、裸足ランでフルベスト2時間45分34秒(12年湘南)、次レース目標は富士五湖で裸足100km ギネス記録(8時間49分42秒)更新



安曇太郎さん
会員制ランニングチームHarriers代表。英国陸上競技連盟公認コーチ。フルベスト2時間36分1秒(10年別大)、次レース目標は東京での2時間40分切り



岩山海渡さん
国立スポーツ科学センター、スポーツ科学部研究員。専門はエネルギー代謝で朝ランの効用を探求。フルベスト2時間20分16秒(08年福岡)、次レース目標はびわ湖での2時間20分切り

日常生活編

風呂とシャワー
どっちが良い?

- ・手洗い、うがい、マスク
- ・ぬるめの湯船につかる

一般的に、ぬるめの湯(37~40°C)だと副交感神経が刺激され、身体がリラックスし、42°C以上になると交感神経が刺激されシャキッとしてしまいます。一日

動かないほうが疲れなさそう

- ・仕事の合間にストレッチ
- ・歩かない、階段を避ける

一日中じぶんにして過ごす

練習量の減る2週間前からは、仕事や日常生活での疲れやストレスの解消の面からも「息を弾ませる回数」を意識的に増やすことが大切です。走ることはもちろん、ストレッチでリズムよく身体を動かしたり、スイッチのまま速歩きでもOK。腕を振って大股で歩き、階段なども使うと良いでしょう。呼吸が活発になることで、全身に酸素が行き渡り、栄養の循環も促進されます。動き回ることでふくらはぎのポンプ機能も活性化され、疲労物質の除去も早

食事・グッズ・サブリ編

胃腸の調子を整えるには?

- ・朝晩を決まった時間にとる
- ・脂質の少ないたんぱく質
- ・発酵食品や抗酸化食品
- ・揚げ物、味の濃い物を控える
- ・カフェイン入り飲料を日頃より多く飲む
- ・炭水化物を抜く
- ・食事量を変えず
- ・ご飯を大盛り

カーボローディングは必要?

- ・体内の筋グリコーゲンを枯渇させ、レース3日前から一気に炭水化物を摂取するカーボローディングは、市民ランナーには体調管理の面からお勧めできません。
- それよりも簡単な、レス前3日間で炭水化物を多く摂取する方法をカーボローディングとして実施している人は多いですが、この際の注意点は、「食事の量は変えず、炭水化物の割合を増やす」こ

炭水化物を抜く食事で体内の筋グリコーゲンを枯渇させ、レース3日前から一気に炭水化物を摂取するカーボローディングは、市民ランナーには体調管理の面からお勧めできません。

それよりも簡単な、レ

ス前3日間で炭水化物を多く摂取する方法をカーボローディングとし

て実施している人は多い

ですが、この際の注意点

は、「食事の量は変えず、炭

水化物の割合を増やす」こ

の疲れをとりたいときは37~40°Cのお湯につかる方がぐっすり眠れます。逆に、朝に熱い湯やシャワーを浴びると身体が目覚めやすくなります。(岩山)

体温が上がると細胞が活性化し、免疫力が高まります。レース前は体温を上げて風邪を予防することが重要です。(高岡)

の疲れをとりたいときは37~40°Cのお湯につかる方がぐっすり眠れます。逆に、朝に熱い湯やシャワーを浴びると身体が目覚めやすくなります。(岩山)

や栄養老廃物が循環しやすくなるためです。(岩山)

浴が疲労回復につながるのは、血流を促進して酸素

や栄養老廃物が循環しやすくなるためです。(岩山)

や栄養老廃物が循環しやすくなるためです。(岩山)